

南山大学 人間関係研究センター 公開講演会 (無料)

組織開発 (OD) とは何か？ 起源と哲学、その可能性

2011年1月29日 (土) 18時00分～20時00分

南山大学 名古屋キャンパスD棟DB1教室 (通訳付)

講演の概要：

今回の講演では、組織開発 (Organization Development: OD) の起源、前提、基本的な実践や取り組み、利点について紹介がなされます。組織開発は北アメリカや世界中で50年以上も間、組織の計画的な変革として実践されてきたアプローチです。また、日本の文脈での、組織開発というアプローチの関連性や応用可能性についても講演の中で語られます。<当日は通訳が付きまます>

*** 組織開発(OD)とは？**：組織の効果性や健全性を高めることをめざして、組織内の人的プロセス(組織の風土や文化、コミュニケーション、協働性、リーダーシップなど)を中心とした諸次元に働きかけていく長期的で計画的な実践です。経済性を重視した組織変革や変革マネジメントに比べて、組織開発では人間の潜在力を尊重し信頼するというヒューマンスティックな価値や、できる限り多くの人が変革や決定に参加し関与するとい民主的な価値が重視されます。

講師：ロバート J. マーシャク氏 (アメリカン大学 / NTL メンバー)



ロバート J. マーシャク氏は現在、ワシントンDCにあるアメリカン大学の公共政策研究科 (School of Public Affairs) の常勤上級研究員 (Senior Scholar in Residence)。彼は組織変革の国際的なコンサルティング実践家として25年以上の経歴を持つ。彼は米国で生まれ、現在も米国在住。彼は軍の仕事で韓国語の訓練を受け、韓国に1年間に住んだ。彼はブラジル、カナダ、韓国、中国、香港、シンガポール、マレーシア、インド、ベルギー、ドイツ、オランダ、イギリスにおいて組織のコンサルティングの実践経験がある。彼はこれまで、NTL Institute を中心に、何千もの参加者に対して、組織開発や変革リーダーシップのプログラムを実施した。また、韓国・シンガポール・インドにおける組織開発と変革マネジメントに関するNTL Institute サートIFICATE・プログラムの責任者を務めた。彼は、組織変革の隠れたプロセス、東アジアの変革の哲学、組織変革のメタファーや象徴的な意味の使用のバイオニア的な業績で幅広く知られており、組織開発の分野の思想的リーダーとして認識されている。

受賞歴】受賞多数。とりわけ、組織開発 (OD) の領域への優れた貢献に対して、米国 OD ネットワーク (OD Network) の生涯功労賞を受賞。

【著書】「仕事における隠れたプロセス? 組織変革の5つの隠れた次元をマネージする? (Covert Processes at Work: Managing the Five Hidden Dimensions of Organizational Change. 2006年、Berrett-Koehler社)」、「組織の変革 (Organizational Change: Views from the edge. 2009年、The Lewin Center)」の2冊の本を出版。また、組織開発の領域での名著とされている論文として、「レヴィンが孔子と出会う? 変革の組織開発モデルのレビュー? (Lewin Meets Confucius: A Re-view of the OD Model of Change. 1993年、Journal of Applied Behavioral Science誌)」、「変革の道 (The Tao of Change. 1994年、OD Practitioner誌)」などを執筆。

～ 参加費は無料となっておりますが、準備の都合上、ご参加の場合は下記までご連絡下さい。～

主催：南山大学 人間関係研究センター 〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18

電話 052-832-5002 E-mail : ninkan-c@nanzan-u.ac.jp

ファクス 052-832-3202 Web ページ : <http://www.nanzan-u.ac.jp/NINKAN/>

後援：経営行動科学学会

Fax、E-mail の場合は「氏名」、参加人数、連絡先 (E-mail 又は電話番号) をお知らせください。

【個人情報について】今回ご提供いただきます個人情報は、南山大学個人情報保護に関する規程に基づき、適正な利用と保護および必要な安全措置を講じて参ります。1. 講演会に必要な事務連絡、2. 今後の本学公開講座ご案内 (パンフレット送付等) 3. 当日受付簿作成以外の目的には使用いたしません。